

Q&A

下痢と便秘を繰り返す中で血便を認め来院した若年女性

【問 題】

症例：20歳代前半，女性。

主訴：血便。

既往歴：特記事項なし。

生活歴：特記事項なし。

家族歴：特記事項なし。

現病歴：2～3カ月前から下痢と便秘を繰り返すようになった。茶色便に鮮血が混じるようになったため当院を受診した。下腹部に違和感を認めていたが、腹痛や嘔気はなく、食欲減退は認めなかった。

現症：身長157cm，体重58kg，体温36.4℃，意識清明，血圧112/68mmHg，脈拍90/分，眼瞼結

膜に貧血なし。腹部は平坦，軟で圧痛なし。腸管蠕動音は正常。

血液検査所見：WBC 6890/ μ l，RBC 434×10^4 / μ l，Hb 13.9g/dl，Ht 41%，Plt 351×10^4 / μ l，TP 7.8g/dl，Alb 4.2g/dl，T-Bil 0.8mg/dl，AST 25IU/l，ALT 32IU/l，LDH 144IU/l，BUN 8.9mg/dl，Cre 0.63mg/dl，T-Cho 225mg/dl，Na 139mEq/l，K 3.8mEq/l，Cl 104mEq/l，CRP 0.24mg/dl，ESR 21mm/hr。

Figure 1に，初診日に施行された下部消化管内視鏡検査（S状結腸内視鏡検査）における下部直腸（Rb）の通常光（Figure 1A）と，NBI（Figure 1B）の内視鏡像を示す。

考えられる疾患は？

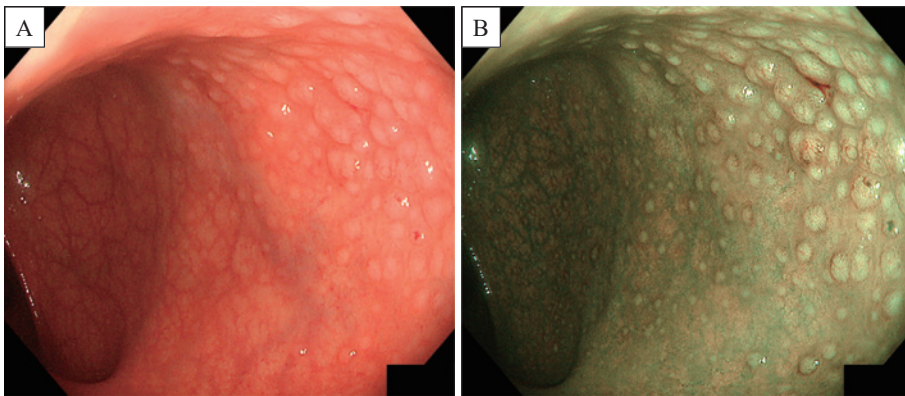


Figure 1. Rbの，光沢のある半球状小隆起の集簇。Aは通常光，BはNBI。